

第9章 事後調査の方針

本事業の実施が、事業計画地の周辺環境に対して影響が考えられる項目について、調査、予測及び評価を行った結果、環境保全措置を確実に実施することで、環境に著しく影響することはないと考えられるが、その一部に効果の不確実性があることから事後調査を実施する。

なお、事後調査の結果は、調査完了毎に当社ホームページ等で積極的に公表するとともに、対象事業により顕著な環境影響があると認められた場合には、関係機関と協議のうえ、適切な対策等を検討、実施する。

事後調査の詳細については、今後、関係機関と協議のうえ決定することとする。

9-1 事後調査項目の選定

事後調査項目の選定・非選定理由は、表9-1に示すとおりである。

9-2 事後調査の内容

事後調査計画は、表9-2に示す内容について、事後調査を行うことを計画している。

施設の供用においては、施設の稼働に伴う粉じん、騒音、振動、低周波音及び悪臭、事業関連車両の走行に伴う騒音及び振動の調査を、事業計画地及びその周辺で行う。

工事の実施においては、施設の建設に伴う騒音及び振動、工事関連車両の走行に伴う騒音及び振動の調査を、事業計画地敷地境界及び工事関連車両の主要な走行ルート沿道で行う。

表9-1 事後調査項目の選定・非選定理由の見解

環境影響評価項目		環境影響要因						選定する理由及び選定しない理由
		施設等の存在	施設の供用		工事の実施			
大項目	小項目		施設等の稼働	事業関連車両の走行	施設の建設	工事関連車両の走行		
大気質	浮遊粒子状物質	－	－	○	○	○		
	二酸化窒素	－	－	○	○	○		
	粉じん	－	●	－	○	－		
騒音	等価騒音レベル等	－	●	●	－	●		
	騒音レベルの90％レンジ上端値等	－	●	－	●	－		
振動	振動レベルの80％レンジ上端値等	－	●	●	●	●		
低周波音	G特性音圧レベル等	－	●	－	－	－		
悪臭	悪臭	－	●	－	－	－		
土壌汚染	土壌汚染	－	－	－	○	－		
人と自然との触れ合いの活動の場	人と自然との触れ合いの活動の場	－	－	○	－	○		
廃棄物、発生土	一般廃棄物	－	○	－	－	－		
	産業廃棄物	－	○	－	○	－		
	発生土	－	－	－	○	－		
地球環境	温室効果ガス	－	○	○	○	○		

注)「○」は環境影響評価項目、「●」は環境影響評価項目で、さらに事後調査を実施する項目を示す。

表 9-2 事後調査計画

調査項目		調査時期及び頻度	調査地点及び範囲	調査方法
施設 の 供 用	粉じん	施設供用後 定常時 平日・休日各 1 日 各昼間1回	事業計画地敷地境界付近 2地点	「有害大気汚染物質等測定方法マニュアル」に準用し、ハイボリウムエアサンプラーによる浮遊粉じん測定
	施設騒音・振動	施設供用後 定常時 平日・休日各 1 日 24 時間連続測定	事業計画地敷地境界付近 4地点	騒音はJIS Z 8731、振動はJIS Z 8735に準拠
	道路交通騒音・振動	施設供用後 定常時 平日・休日各 1 日 24 時間連続測定	事業計画地周辺の関連車両主要走行ルート沿道 2 地点(予測地点：断B、断D)	騒音はJIS Z 8731、振動はJIS Z 8735に準拠
	低周波音	施設供用後 定常時 平日・休日各 1 日 24 時間連続測定	事業計画地敷地境界付近 4地点	「低周波音の測定方法に関するマニュアル」に準拠
	大気質・騒音・振動に係る施設関連車両の交通量	施設供用後 定常時 平日・休日各 1 日 24 時間連続測定	事業計画地周辺の関連車両主要走行ルート沿道 2 地点(予測地点：断B、断D)	調査地点及び施設入口にてカウントもしくは搬入出記録等による集計
	悪臭 (臭気指数、特定悪臭 22物質)	施設供用後 定常時 夏季 1 回	事業計画地敷地境界付近 4地点	「特定悪臭物質の測定の方法」及び「臭気指数の算定方法」に準拠
工事 の 実 施	建設作業騒音・振動	工事最盛期 調査は実際の工事計画を検討しながら、概ね予測対象とした工事時期を含めて適切に設定する。 1 日 工事時間帯に測定	事業計画地敷地境界 1 地点(工事状況に基づき決定)	騒音はJIS Z 8731、振動はJIS Z 8735に準拠
	道路交通騒音・振動	工事最盛期 調査は実際の工事計画を検討しながら、概ね予測対象とした工事時期を含めて適切に設定する。 1 日 工事時間帯に測定	事業計画地周辺の工事関連車両主要走行ルート沿道 2 地点(予測地点：断B、断C)	騒音はJIS Z 8731、振動はJIS Z 8735に準拠
	大気質・騒音・振動に係る工事関連車両の交通量	工事最盛期 調査は実際の工事計画を検討しながら、概ね予測対象とした工事時期を含めて適切に設定する。 1 日 工事時間帯に測定	事業計画地周辺の工事関連車両主要走行ルート沿道 2 地点(予測地点：断B、断C)	調査地点及び事業計画地にてカウントもしくは搬入出記録等による集計